星久喜地域運営委員会の 構成団体における 現状と課題

~アンケートの回答から わかること~

1. 各団体の課題を知る

☆一体感に乏しい。

☆事業が大きくなると無理が生じる。

☆事業活動の評価や見直し、全体の中で検討する機会は少ない。

☆参加者に偏りがある。

☆一部の役員に負荷が集中する。

1. 各団体の課題を知る ☆必要人数に対しメンバーが不足。 ☆決定事項が委員全体に共有されて いない。

☆相談業務に時間が要し、ネットワークつくりに時間を注げない。 ☆全く問題はない。

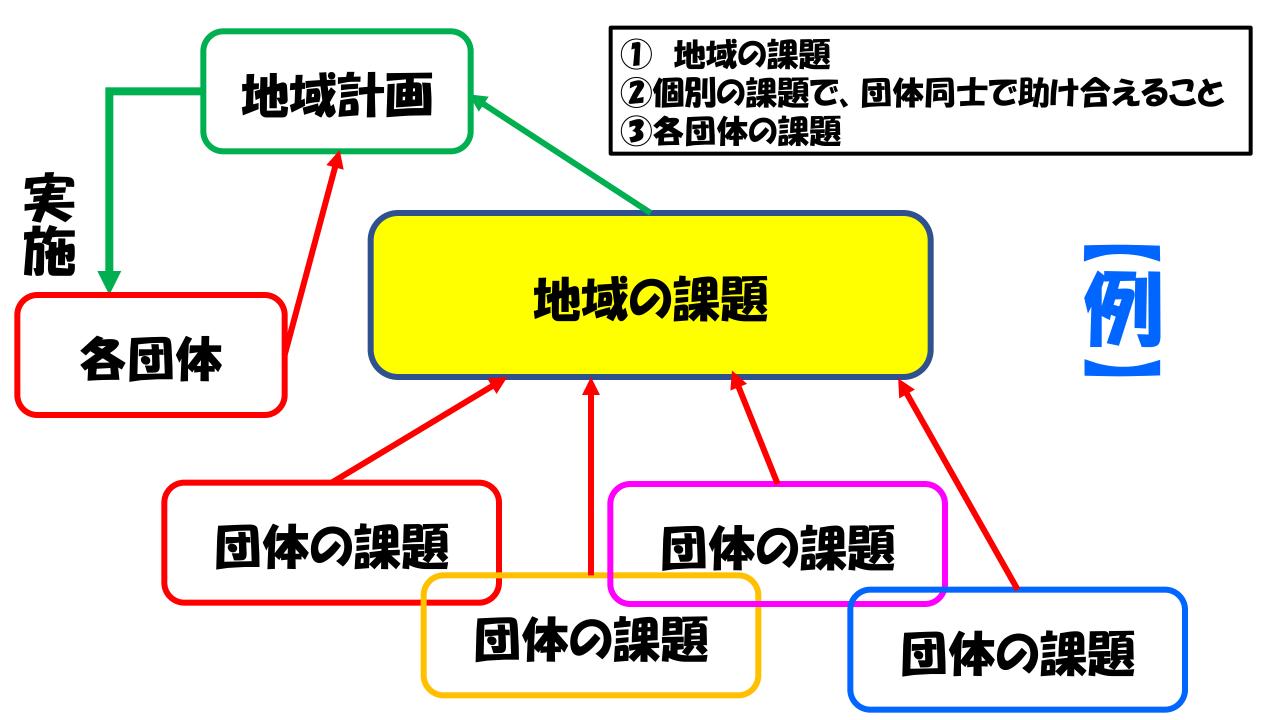
1. 各団体の課題を知る ☆男性や若手の参加を促したい。 ☆教頭先生に頼ってしまっている。 ☆協力者の確保が必要。 ☆役員の後継者がない。 ☆現行の役員の負担が増えている。 ⇒アンケートの運営及び運営者の課題を抜粋

2. 課題を整理する

1地域の課題

2個別の課題で、団体同士で助け合えること

3各団体の課題



- ① 地域の課題
- ・役員の後継者不足
- ・活動や団体事務が増えているのに、人手が少なく、一人当たりの業務が増えている。
- ・情報や決定事項を共有できていない。
- ・若手で主体となる人が少ない。
- ・一体となって実施する活動が少ない。
- 2個別の課題で、団体同士で助け合えること
- ・人材の確保
- ・自治会と民生委員の連携
- 3各団体の課題 教頭先生に依存している。 PTA役員に女性が多い。

